

**製品名: インテグリン  $\alpha$ 4 (12X17) ウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe12649**

研究使用のみ

**概要**

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、 $-20^{\circ}\text{C}$ で保存してください (12 ヶ月有効)。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	ウサギ IgG (リン酸緩衝生理食塩水、pH 7.4、150mM NaCl、0.02% 新型保存料 N、50% グリセロール含有)。短期保存は $+4^{\circ}\text{C}$ 、長期保存は $-20^{\circ}\text{C}$ で保存してください。凍結融解サイクルは避けてください。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000
分子量	115kDa

**抗原情報**

遺伝子名	ITGA4
別名	CD49d; ITA4; Integrin alpha-4 precursor; Integrin alpha-IV; VLA4; ITGA4;
遺伝子 ID	3676.0
SwissProt ID	P13612
免疫原	ヒトインテグリン $\alpha$ 4/CD49D の合成ペプチド

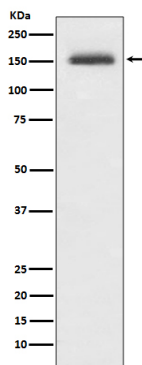
**背景**

ITGA4 インテグリン  $\alpha$ -4/ $\beta$ -1 (VLA-4) と  $\alpha$ -4/ $\beta$ -7 はフィブロネクチンの受容体です。これらは、フィブロネクチンの選択的スプライシングを受けた CS-1 領域と CS-5 領域内の 1 つ以上のドメインを認識します。また、これらは VCAM1 の受容体でもあります。インテグリン  $\alpha$ -4/ $\beta$ -1 は、VCAM1 の Q-I-D-S 配列を認識します。インテグリン  $\alpha$ -4/ $\beta$ -1 (VLA-4) と  $\alpha$ -4/ $\beta$ -7 はフィブロネクチンの受容体です。これらは、フィブロネクチンの選択的スプライシングを受けた CS-1 領域と CS-5 領域内の 1 つ以上のドメインを認識します。また、これらは VCAM1 の受容体でもあります。インテグリン  $\alpha$ -4/ $\beta$ -1 は、VCAM1 の Q-I-D-S 配列を認識します。MADCAM1 の L-D-T 配列を認識する。活性化内皮細胞において、VLA-4 インテグリンは、ほとんどの VLA-4 陽性白血球細胞株において同型凝集を引き起こす。また、標的細胞との細胞傷害性 T 細胞相互作用にも関与する可能性がある。ITGA4:ITGB1 はフラクタルカイン (CX3CL1) に結合し、CX3CR1 依存性フラクタルカインシグナル伝達においてその共受容体として機能する可能性がある (PubMed:23125415)。ITGA4:ITGB1 は、典型的なリガンド結合部位 (サイト 1) とは異なる部位 (サイト 2) を介して PLA2G2A に結合し、これによりインテグリンの構造変化とサイト 1 へのリガンド結合の増強が誘導される (PubMed:18635536、PubMed:25398877)。

## 研究分野

シグナル伝達

## 画像データ



Jurkat 細胞溶解物中のインテグリン  $\alpha$  4 発現のウェスタン ブロット分析。